



私たちで救える命がある
ゼロを目指しています

【誤嚥性肺炎ゼロプロジェクト】

への取組み紹介



若葉苑で2023年4月より取組みを推進している「誤嚥性肺炎ゼロプロジェクト」。月に一度の施設内口腔ケア委員会や久大ブロック地区の口腔ケア委員会等で、情報等を共有しながら、誤嚥性肺炎予防、誤嚥性肺炎ゼロ、入院日数等が減少するよう、職員一丸となって取り組んでいます。引き続き、皆様方のご理解・ご協力のほど何卒よろしくお願ひいたします。



【誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトとは】

介護現場に正しい口腔ケアを届け、誤嚥性肺炎をゼロにすることを目的として2016年に設立されたプロジェクトです。(株)クロスケアデンタルの誤嚥性肺炎の実態調査で、100人規模の施設では年間に約20%弱の入居者が肺炎を発症し、その中の多くの方が施設に戻れず死に至っていることが分かりました。このデータをもとに2017年8月から、介護施設への口腔ケアが開始されました。介護スタッフの口腔ケアによって、開始後すぐに肺炎を激減し肺炎だけでなく全ての疾患も減少し、入院日数は全施設合計で平均約50%以上も削減される結果が得られています。